



第5次中期経営計画

(期間／平成16年4月～平成18年3月)

「抜本的収益改善等に向けた取組み」を踏まえ策定しましたこの計画は、平成16年度～17年度(平成18年3月迄)の2年計画です。この2年間で業績の回復(V字回復)を果たし、自己資本比率8%の早期回復を目標としています。「地域貢献No.1銀行」をめざして役職員一丸となってさらに努力を重ねてまいります。

改革 飛躍 Power up Plan 2006

〈基本方針〉

信頼性の向上

- ①資産内容の改善(不良債権の削減)
- ②企業再生支援取組みの強化
- ③実効性ある業務管理体制の確立
(コンプライアンス体制・
リスク管理体制の強化)

収益力の向上

- ①収益5本柱の推進
(業容の拡大、預貸金利鞘の拡大、
手数料収入の増強、
リストラの推進、信用コストの削減)
- ②経営効率化の追求

改革の断行・新しい風土の醸成
自己資本比率8%の早期回復

地域貢献 No.1 銀行

新たな視点からの 金融情報 サービスの提供

- ①創造的金融サービスの提供
- ②CS(お客さま満足度)の向上
- ③環境保全活動等へのサポート

本支店一体化による 活力ある職場づくり

- ①働きがいのある職場づくり
- ②顧客指向に基づく本支店連携の強化
(現場主義の徹底)